

公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

施設名	新潟市しろね大凧と歴史の館		
管理者名	公益財団法人 新潟市開発公社	指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
担当課	南区産業振興課		
所在地	南区上下諏訪木1770-1		
根拠法令			
設置条例	新潟市しろね大凧と歴史の館設置条例		
施設概要	敷地面積 7,900㎡ 建築面積 1,523㎡ 延床面積 2,733㎡(1階1,523㎡、2階1,210㎡) 構造 鉄筋コンクリート一部鉄骨 主な施設内容 1階 事務室、特別展示室、休憩室、物産展示販売室、凧ホール、展示室、電気室、機械室、作業室 2階 展示室、凧工房、凧洞実験室、会議室、凧・民具等収蔵庫、機械室		

施設設置目的
白根大凧合戦並びに白根地区をはじめとする南区の歴史及び文化を広く内外に紹介するとともに、市民文化の向上に資するため設置する。
管理・運営に関する基本理念、方針等
<p>(1)文化財の保護、継承、普及 文化財保護法や新潟市文化財保護条例に基づき、新潟(南区)の歴史・文化や、自然を理解する上で重要な文化財等の保護・継承普及等に努める。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 新潟市歴史博物館と連携を図り、文化財や歴史資料の普及と活用の拠点施設とする。 文化財や歴史資料を活用し、学校教育における歴史学習や総合学習への支援を行う。 歴史資料等の展示に関し、歴史博物館の専門技術員の指導を得て市民への普及啓発を図る。 凧の収集・保管・整理に努め、展示に関しても凧に精通した人達の指導・助言を得ながら市民への満足度の向上を図る。 <p>(2)施設の管理運営 施設の持つ特性を活かした管理運営と多様化するニーズの把握に努め、市民満足度の高い事業展開を図るものとする。</p> <p>【重点課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 市の収集備品、観光物産展所有備品がある。資料の(凧)の利用にあたっては、関係機関・団体等の要請に応え市民の知識・教養の向上が図れるよう貸し出しする。 館の広報宣伝においては、事業展開を図る毎に積極的に情報提供に努める。また、民間企業が発行する専門誌やマスメディア等への情報提供を行う。 年間を通し、児童・生徒の総合学習や地域子ども会等の体験と研究活動の場として利活用があり、これに対する凧作り・凧揚げ指導を行う。 観光拠点施設として位置付け、観光会社の誘客対応や県外観光会社へのキャラバンを実施し、積極的な誘客に努める。また、近隣関係施設連携も図る。 観光客や一般団体客等については、外での大凧揚げ体験が好評であり愛好者の協力を得てサービスを行う。 各種イベントや地域活性化事業等における要請に応え、関係機関・団体と緊密な連携を図り、施設の持つ特性を十分發揮して歴史・伝統文化の普及宣伝に努める。

視 点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	広報の充実	風の館通信を年4回発行	年4回発行	B	指標どおり発行されている
	基準利用者数の達成	来館者数は、過去3か年間平均(17,809人)以上	15,580人	C	指標を下回る
	各種サービス別満足度	来館者アンケートで「満足」が85%以上	87.1%が「満足」	A	指標を上回る
	苦情・要望に対する対応	苦情・要望には、営業7日以内に回答	速やかに対応	A	迅速かつ適切に対応されている
	設置目的に合致したサービス提供	設置目的に合致した自主事業を5件以上実施	特別展示9回	A	指標を上回る
財 務	利用者1人あたりのコスト削減額	利用者1人あたりコストを2,000円以下	2,625円	C	指標を下回る
	管理運営経費の削減	管理運営経費を年間43,000千円以下	40,901千円	A	指標を上回る
	市の歳入の増加	観覧料収入、過去3か年間平均(3,943千円)以上	3,158千円	C	指標を下回る
業 務	他施設との連携に対する理解	情報の共有化と収集資料の活用	収集品の特別展示	A	収集資料の活用が図られている
	人員計画の合理性妥当性	利用者から要望等について、適切対応できる指導員等を1名以上配置	配置済	A	適切な人的サービスを実施している
	改善勧告時の対応の迅速さ・適切さ	改善内容に応じて軽易なもの即日、時間を要するものは1週間に改善対応	速やかに対応	A	速やかに対応されている
	安全責任者の配置と安全確保体制の確立	防災訓練年1回	年1回実施	A	本番を想定した訓練が実施されている
	当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修実施	実施せず	C	実施されなかった
	事件・事故発生時の対応の適切さ	事故発生件数0件	0件	A	事故は発生せず
	業務仕様書等に定める事項の遵守	その他業務仕様書等に定める事項を遵守	遵守されている	A	遵守されている
人 材	配置人員条件の充足	風に精通した人材(ボランティア)の確保と活用	人材を確保し小学校の総合学習等で活用	A	積極的な人材確保・活用がなされている
	配置人員のミッションの理解度とスキルの修得度	職員研修を年2回以上実施	年1回実施	C	指標を下回る
	労働基準の充足	労働関係法令の遵守	遵守されている	A	遵守されている

総 合 評 価 (所 見)

おおむね優れた内容であった。前年に引き続き経費削減が図られていることは高く評価できる。また来館者アンケートの結果では「満足」と回答する方が87.1%となっており、来館者の満足度が高いことも評価できる。

平成24年度に比べ来館者数が増加した一方、観覧料収入は若干の減少となっている。来館者数・観覧料収入ともに過去3年間の平均を下回っており、自主事業の実施など集客・観覧料収入増加のための積極的な方策を検討する必要がある。